

農業分野における女性活躍推進セミナーの開催概要

日時：平成 29 年 3 月 8 日（水曜日）14 時 00 分～16 時 45 分

場所：オフィスパーク名駅プレミアホール 403（名古屋市）

東海農政局は、女性が輝き活躍できる社会の実現に向けた取り組みとして「農業分野における女性活躍推進セミナー」を開催しました。セミナーには、農業委員会、農業協同組合などから関係者 100 名を超える参加があり、先進事例報告やモデル企業の講演を通じ、農業分野での女性の登用と女性が活躍しやすい環境づくりについて考えました。

事例報告

大府市農業委員会 会長 稲葉きみ子氏、事務局長 深谷信重 氏



東海地域で初の女性会長が誕生した大府市農業委員会の取組についてご報告いただきました。

はじめに、深谷事務局長から大府市の農業と男女共同参画プランの概要、農業委員会の女性参画の状況などをご紹介いただきました。

大府市農業委員会は、2002 年に初めて 2 名の女性農業委員が誕生し、現在は 3 名が参画。2014 年に初の女性会長が誕生しました。女性委員が中心となって取り組む福祉健康フェアでの農産物の販売や、小学生対象の枝豆収穫体験活動についてもご紹介がありました。

続いて、稲葉きみ子会長から、自身が経営する「工房いなばっち」での取組と、会長として活動する中での思いなどについてお話いただきました。

会長職になったときは、「本当に大丈夫か不安で、心が折れそうだった。事務局や他の委員さんの力を借りて何とか一歩踏み出すことができた」と率直なお気持ちを述べられました。「男性・女性というのではなく、いかに日本の農業を支えていくか、農業委員として何ができるかを考えることが大事であると思う。そして、ちょっと背中を押せば出て行ける女性の力になりたい」と会長としての思いをお話いただきました。最後に、女性農業者の皆さんに対して「どんな役割でもできないと思わない」「一歩踏み出す勇気を持つ」「どんな役割でも楽しんで悔いを残さない」などのメッセージを送りました。



東海地域で最も多い5人の女性理事が活躍している JA ひがしみの女性活躍推進の取組と、女性部の活動などについてご報告いただきました。

かつては JA ひがしみの男性中心の職場で、女性が理事に選出される状況にはなかったことや、そのような中で、強いリーダーシップと女性部の後押しで選出された女性理事の存在とその活躍をきっかけに、理事への女性の登用を強く進めていける状況になったことなどをご紹介いただきました。

理事の各選挙区には1名の女性枠を設け、さらに総代にも女性枠を設けることで、女性の登用と女性の意見を十分に出してもらえる環境を整えたこと、その基礎には女性部の存在が非常に大きいことなどをお話いただきました。これからも、女性のすばらしいパワーと、生活からにじみ出る豊かな感性を地域の活性化と JA 事業の運営に活かしていきたいと述べられました。

基調講演

井村屋グループ株式会社 代表取締役会長（CEO） 浅田剛夫 氏



「女性が輝く先進企業 2015」（内閣府主催）の受賞など女性が活躍しやすい環境づくりに力を入れている「井村屋グループ株式会社」経営トップの浅田会長から、井村屋グループの歴史と女性活躍推進に向けた取組についてお話をいただきました。

井村屋グループ株式会社は、企業風土として、以前から女性が活躍しやすい環境に気を配ってきており、さらに社内託児所の設置、人事制度の改革など、時代の流れに沿った環境整備にも積極的に取り組んでいます。

会長ご自身はこれまでのビジネスの中で、女性と男性が協働することの重要性を幾度も経験されているとのことで、「男女のそれぞれが持つ優秀性を認め合うことで、足し算がかけ算になる。お互いのマイナス点をあげつらうと、引き算どころか割り算になってしまう」ことなどをお話されました。

さらに「機械化、IT化等が進んだ今、女性が非力で体力的に劣るから活躍できないということではなく、それらを克服する知恵が会社の成長性につながっていく。生産労働人口が減少していく中で、男女関係なく、仕事に向かうことが必然的に求められ、働き方改革の一つの要素として、女性活躍推進を進めて行くことが生産性向上に連動していく」と述べられました。

そして、女性活躍推進については、経営陣が労働状況の現実を理解して「女性活躍推進」の強い意志と熱意を持つことや、女性自身も勇気を持ってより高いポジションを望む人が出て来るよう、女性に対する意識改革の教育も必要であるとのアドバイスをいただきました。

最後に、これからの食と健康・食べ方の提案として「4K」＝「健康」「環境」「観光」「教育」が大事であること、これに「顧客」のKも加え、今後は特に農業分野でもマーケティングや、お客様意識を強く持ってほしいとのメッセージをいただきました。

セミナーを終えて

農業分野の女性活躍推進には、「女性自身が一步踏み出すこと」と、「男性側の女性活躍への理解」が必要です。本セミナーを通じて、これらを一体的に推進していくことが改めて重要であると感じました。男女問わず能力が発揮できる環境づくりに向け、東海農政局では今後も各種取組を通じて「女性活躍推進」の機運の醸成を図っていきます。

